

獅子奮迅 箱根路を疾走

5区 小田原～箱根 20.8km



山口 翔輝
ヤマグチ ショウキ
経済学部1年 山口県出身 大金田高校

1時間12分18秒 区間順位 10位

初の箱根駅伝かつ重要な5区山登りで不安もありましたが、練習の成果を最大限発揮しようとの思いで走り出しました。追い上げてきた他校の選手に抵抗できなかったのが反省点です。山を登りきって、下りはじめるところがきつくと、走りか弱れてしまいました。その時に監督から、「前へ前へ！」と声をかけてもらって、なんとか立て直すことができました。1年からは箱根を走らせていただき感謝の思いでいっぱいです。今後はチームの主力として仲間を引っ張り、多くのチームから応援される、なくてはならない存在となり、駅伝で活躍していきたいです。

4区 平塚～小田原 20.9km



野沢 悠真
ノザキ ユウマ
経済学部3年 宮城県出身 利府高校

1時間01分44秒 区間順位 6位

響さんとムチーニが良い走りでの襷を繋いでくれて、スタートも中央大との差を縮めようと思ってスタートしました。後ろから青学が来ることも分かっていたので、どれだけ粘れるかが勝負だと思っていました。6キロ過ぎから苦しかったですが、少しでも差を詰めて襷を繋ごうと最後まで粘ることができました。61分15秒を目標にしていたのですが、少し届かなかったのが悔しいです。5区は山口は1年ながらタフな選手で、力強い走りの選手なので、自信をもって走って欲しいという思いで襷を託しました。

3区 戸塚～平塚 21.4km



サイト シュンイチ
経済学部2年 ケニア出身 ミクニ高校

1時間00分51秒 区間順位 2位

目標は区間賞だったので悔しい思いもありますが、ベストを尽くすことができました。コンディションは良かったのですが、ラスト5キロで疲れが出ました。1位を目指すことを考えて走りきり、結果2位に順位を上げることができました。監督からは「ムチーニは強いから、自信を持って」と言われます。昨年初めての箱根駅伝で自信がなかった部分もありました。しかし、今回は自信を持って走りきることができました。これからは、区間賞を出せるような選手になりたいと思います。

2区 鶴見～戸塚 23.1km



吉田 響
ヨシダ ヒビキ
経済学部4年 静岡県出身 東海大副洋高校

1時間05分43秒 区間順位 2位

今回は、65分20秒を目標にしていました。前半の10～15kmは余裕を持って走り、後半の8kmでタイムを押し上げて先頭集団を拾っていくことをイメージして走り出しました。結果としては、区間新記録（日本人歴代最速更新）の結果を出すことができ、自分の理想の走りが出せたと思います。4年間ずっと山の神になることを目標に頑張ってきました。しかし、監督と相談して、2区で走った方がいいと判断し、チームで最後に笑って終わるために、恩返しのために、絶対に区間賞を出して優勝してやろうという思いで走りました。

1区 大手町～鶴見 21.3km



サイト シュンイチ
経済学部2年 北海道出身 利府高校

1時間03分02秒 区間順位 17位

これまで1区は安定感と信頼のある選手が選ばれており、自分がその役割を任されてプレッシャーは大きかったのですが、期待に応えようと思い走りました。15キロまでは、2位集団をリードする走りことができました。青学、國學院、駒澤の3強が勝負をかけてきたら食らいつく作戦でしたが、終盤まで集団の動きがなく、レースが動いた六郷橋を下った時点では、余力が残っていませんでした。区間17位と思うような走りではできませんでしたが、今回の経験を生かし、力をつけて箱根路に戻ってきます。

10区 鶴見～大手町 23.0km



小池 莉希
コイケ リキ
経済学部3年 長野県出身 佐久長聖高校

1時間11分01秒 区間順位 13位

自身初となるアンカーを任せていただきました。結果としては順位を落とし、悔しさの残るレースとなりました。8月の怪我から回復し、自信を持ってスタートラインに立ちました。後半の粘りが足りず、「箱根は甘くないと痛感しました。監督からは「これからは甘くないぞ」と声をかけてもらいました。その期待に応えるべく、どこまでも泥臭く練習に励み、三大駅伝で力を発揮する選手になります。今日という一日を忘れず、次に向け、また一から出直します。

9区 戸塚～鶴見 23.1km



吉田 凌
ヨシダ リョウ
経済学部4年 福島県出身 学芸石川高校

1時間10分20秒 区間順位 13位

今までの想いをすべて出し切る決意でスタートしました。仲間たちが優勝を目指し、力を出しきって自分まで繋いでくれ、感謝の思いでいっぱいでした。給水では同期の小暮と岩本が「4年間ありがとう！」と声をかけてくれ、大切な思い出になりました。治道では、創価大の応援が途切れることなく、最後まで力になりました。テレビやラジオの前の声援も含め、日本一の応援をいただき、本当にありがとうございました。この感謝の思いを胸に、創価大学で学んだことを活かして、今後もランナーとして成長を続けていきます。

8区 平塚～戸塚 21.4km



石丸 修那
イシマル シユウナ
経済学部1年 鹿児島県出身 出水中央高校

1時間05分54秒 区間順位 11位

1年での初の箱根駅伝となりましたが、練習時から自信があり、緊張というよりは、やってやるぞという気持ちでスタートしました。びっくりするくらい治道の応援が多く、序盤は楽しく走ることができました。後半の登りで失速した時、「お兄ちゃんの前まで走るとの声援が力になり、最後は國學院とのデッドヒートは、「絶対前を渡す」との思いで走り抜きました。兄の修那からは「落ち着いて、自分らしく」と助言をもらっていました。この経験を活かし、さらにチームに貢献できるように頑張ります。

7区 小田原～平塚 21.3km



オリハラ タクミ
経済学部2年 岐阜県出身 中京高校

1時間03分09秒 区間順位 8位

治道からの応援がずっと続いたので、その思いに応えたいとの気持ちで走りました。レースは前後に差があったので、余裕を持って入りました。監督からは「余裕を持っていこう」との声かけがあり、少しでも前を詰めることを意識しながら、ゆとりを持って良いペースを刻み、及第点の走りをすることができました。1年の石丸修那に少しでも前をつけて襷を渡して良かったです。2年生が5人出走しており、今後も同期で団結してチームを引っ張っていきます。

6区 箱根～小田原 20.8km



川上 翔太
カワカミ ショウタ
経済学部2年 千葉県出身 市立船橋高校

59分33秒 区間順位 13位

走り終えて、率直に悔しいです。走り始めてからゴールまでずっと苦しく、自分はまだまだ弱いと思いました。昨年の山下りでは自分らしい良い走りが出せ、今回も2年生初の57分を目標して走りました。7区の織橋のために、少しでもタイムを縮めたいと走り出しました。監督の「前の駒澤を追いこけ！」の声かけに応えられなかったのが悔しいです。来年に向け、上級生と一緒にチームを引っ張り、練習の質を高め、しっかりと体づくりをし、勝利へ向けて頑張ります。



世界、日本各地から届いた 大声援に感謝・感動 変わらぬ友情 大切な仲間たち



- | | | | |
|---|---|--|-----------|
| <p>マナー・マナー！ チームサポート</p> <p>4年生 小暮 真央 経済学部 岩本 信弘 経済学部 藤渡 雄太 経済学部 諸石明日花 経済学部 安達 隆志 経済学部 中村 孝士郎 経済学部 石橋 くら 経済学部 2年生 佐藤 和 経済学部 志賀 華姫 経済学部 水町 彩乃 経済学部 笠原 蓮花 経済学部 小林 佳恵 経済学部</p> | <p>4年生 吉田 栄 経済学部 小暮 栄人 経済学部 山口 真人 経済学部 藤ノ木 文 経済学部 吉田 響 経済学部 若狭 潔太郎 経済学部 若田 伊歩希 経済学部 安坂 光希 経済学部 野田 崇央 経済学部 1年生 石丸 修那 経済学部 黒木 陽向 経済学部 竹田 康之助 経済学部 山下 悠真 経済学部 三坂 佳貴 経済学部 池邊 康太郎 経済学部 織橋 巧 経済学部 川上 翔太 経済学部 小池 莉希 経済学部 吉田 大空 経済学部 サイト シュンイチ 経済学部</p> | <p>4年生 大岩 智 経済学部 岡野 智也 経済学部 新田 聖 経済学部 細田 峰生 経済学部 篠原 一希 経済学部 根上 和樹 経済学部 1年生 石丸 修那 経済学部 浦川 亮伍 経済学部 榎木 大朗 経済学部 齋藤 一筋 経済学部 ソロンモン・ムトク 経済学部 西山 修平 経済学部 山口 翔輝 経済学部 山瀬 美大 経済学部 有馬 貴太 経済学部 中村 柁一 経済学部 野見 七星 経済学部 迫 絃太 経済学部 八田 聡長 経済学部</p> | <p>選手</p> |
|---|---|--|-----------|